

地域の現状

岳温泉は、二本松市西部、安達太良山の山腹に位置し、近くにはあだたら高原スキー場やフォレストパークあだたらなどの観光施設があり、年間を通じて観光客が訪れています。

これまでに、岳温泉観光協会を中心として、様々な取り組みにより、魅力ある観光地づくりに取り組んできています。

現在は、安達太良山の眺望と豊かな自然環境を活用した「ウェルヘルスウォーキング事業」に力を入れ、岳温泉の薬効クーリングダウンと併せて温泉への誘客を図っています。

地域づくりのあゆみ

- 平成16年
 - ・吾妻・安達太良周辺地区『地域資源発掘ワークショップ』を開催。
 - ・地域の自慢マップの作成し、それらをつなぐルートの創出をワークショップにより検討。
- 平成17年
 - ・早戸温泉とJR早戸駅付近の2箇所に着船場を兼ねる護岸工を整備。
 - ・地域懇談会では、遊覧船からの見処を船に乗りながら調査。
- 平成18年
 - ・「岳温泉地区のこれからを考える懇談会」を開催。
 - ・優先的に取り組む課題として7項目を抽出。
- 平成19年
 - ・「岳温泉地区地域づくり懇談会」を開催。
 - ・優先的に取り組む課題について意見交換を実施。(ハード整備やリト施策的な取り組み)
- 平成20年
 - ・国道459号の歩行空間整備のため、測量設計を実施。
 - ・ヒマラヤ通り(岳温泉線)の水路の親水化について、懇談会において意見交換。
- 平成21年～平成25年
 - ・歩行空間整備

元気づくりの立役者たち

岳温泉



ウォーキング



地域の課題・今後の展望

- ・元気ふくしま事業のための懇談会ではなく、元気ふくしま事業を契機として、観光協会の枠にとどまらずに地域全体が一つになって地域づくりに取り組むようになることが必要です。
- ・温泉街(ヒマラヤ通り)の魅力向上。

事業の効果

■ヘルスツーリズム大賞奨励賞受賞

岳温泉観光協会の「歩く岳で健康・トータルウォーキングの取り組み」が第6回ヘルスツーリズム大賞奨励賞(NPO法人日本ヘルスツーリズム振興機構主催)を受賞しました。

地域づくりを進めてきた中での課題及び解決策

- ・地域住民との連携に関しては、地域住民を一堂に会して説明をすることも必要です。
- ・実現可能であるハード、ソフト面を選定するため、行政でできることと、地元でできることの区分けを明確化する必要があります。
- ・意識のずれを如何に無くすか、情報を如何に共有するか、費用をどのように捻出していくか、これらをうまく受入れていくことが重要です。

実施した感想

(県担当者)

■地元住民の多くが温泉街にかかわっていることもあり、温泉街の振興に対する意気込みは非常に高い地区であると感じています。